

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 魚津 常義
 幹事 二村 聡
 I.T委員長 油田 弘 佑

No.15

超 我 の 奉 仕

SERVICE Above Self

2005～2006年度 RI会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

きょうの例会
 第1111回 平成17年11月15日(火)

講演 “コミュニティにおける文学”
 愛知淑徳大学文化創造学部多元文化専攻助教授
 ベヴァリーカレン (Beverley Curran) 様
 (紹介 萩原さん)

先週の記録
 第1110回 平成17年11月8日(火) 晴

◆“我等の生業”

◆出席報告

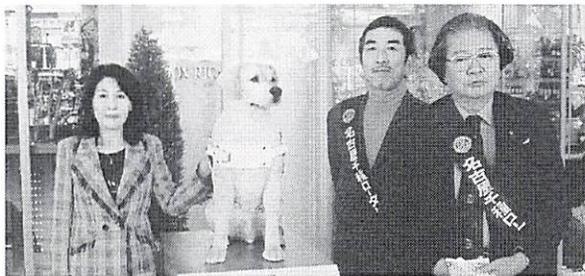
会員	59(57)名	出席	37名
出席率	64.92 %		
前々回	10月25日 (修正出席率)		85.96%

二村幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催致しますので理事役員の方は2階オーキートルームにお集まり下さい。
2. 大谷和雄様の会葬のお礼に事務局へ恩様がお見えになりました。

伊豫田社会奉仕委員長報告

盲導犬チャリティをして



11月5日土曜日、天気晴、穏やかな日。

三越星ヶ丘店1階ピロティーにて、中部盲導犬協会スタッフ、ボランティア、PR犬2頭のラブラドル、当クラブの社会奉仕委員会メンバーと会長にて、盲導犬育成の為の募金と、PR活動をしました。

クッキー、ポストカード、カレンダー、CD、本迄

机に並べ販売をしましたがけっこう売れるものですね。盲導犬の可愛さに、小さな女の子がおかあさんの手を引き、さわりたいけどさわって良いかまよっていました。今日はPR犬なのでさわっても良いよと言い、「こんど白い胴輪(ハーネス)を付けている時は、仕事なのでさわったり、声をかけたりしないでね」と、最近協会の方から聞いた事を知ったかぶりな顔にて話してしまいました。高齢の婦人、中高年の夫婦、女子中高生、たまに青年も少し気はずかしそうに募金箱に向ってお金を入れれば足早に去ろうとします。少しお停めしてPR誌をお渡しすると多くの方が“ありがとう”とおっしゃいます。

日本、日本人、まだまだ捨てたもんじゃありませんね。穏やかな一日でした。当日は91,015円となりました。募金にお出掛け下さいました皆様ありがとうございました。

※本日より12月末まで募金箱を設置、ご協力を！

宮尾新世代委員長報告

11月5日名古屋名城公園で開催の名古屋YMCA主催のチャリティーラン2005に参加致しました。

当日は、絶好の好天に恵まれ、二村幹事、佐久間ローターアクト委員長始め10名の応援のもと名古屋名城ローターアクトクラブ6名がランナーとして一人一周1.5kmを最初の「歩こうね！」の約束を忘れ一生懸命に走り、結果は43分32秒で50チーム中22位と今までの最高順位を記録しました。

参加者全員大変充実した時間を過ごす事が出来ました。ご声援有り難う御座いました。



魚津会長挨拶

5日の土曜日は宮尾新世代委員長チャリティラン・伊藤田社会奉仕委員長盲導犬募金大変ご苦勞様でした。

本日は江戸のお話させて頂きます。

両国国技館の隣に江戸資料館があり大変長いエスカレーターが続く高い建物で高さが江戸城と同じという事です。内部は実物大の日本橋、越後屋、現在の三越の模型が出来ており、特に興味がありましたのが長屋の間口が1間半で奥行き2間となっており3尺の土間に1間半の角部屋つまり4帖半で生活していたわけです。屋根は板葺きで石が乗せてあり、トイレや洗濯、炊事は共同で極めて質素な生活だった様です。

江戸幕府は警備が非常に厳重で同心、目明かし、与力、町奉行等各段階に分かれており、関所は通行手形を持たないと江戸に出入り出来ず、最も厳しかったのは入り鉄砲に出女を禁止する事で出女と申しますのは治安維持の為、各大名の奥方を江戸屋敷に人質とするので逃げ出す事を防ぐ意味がある様です。

卓話

“ロータリー財団月間に因み”

山本 英次 国際奨学委員長

10月20日地区ロータリー財団委員長会議が開催され「地区内寄付金活用事例発表」と題して 1、補助金委員会における成功例発表 2、GSE交換研究G委員会体験発表 3、国際親善奨学生事例発表がありその後10グループに分けて討論会が行われました。テーマは①年次寄付 ②寄付金使徒の開示と活用PR ③地区補助金の活用のいずれかのテーマでディスカッションし、グループ代表が発表するというものでありました。

ロータリー財団は全世界的な規模で慈善・教育・社会奉仕の分野でよりよきことをするための基金としてつくられ世界レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて支援することを使命としています。

(1) 財団への寄付

- 1、年次寄付「毎年あなたも100ドルを」
- 2、恒久基金
- 3、使途指定寄付
→1000ドル以上でベネファクター
10000ドル以上で大口寄付者

(2) 寄付金の行方…別紙：ロータリー財団の概要13頁参照

- 1、教育的プログラム→奨学金等
- 2、人道的補助金プログラム→地区補助金、個人向け補助金、マッチンググラント
- 3、ポリオ・プラス・プログラム

(3) シェア・システム…年次寄付の配布システム

- 1、年次寄付の使途→地区財団活動資金（DDF）50%、国際活動資金（WF）50%に配分
- 2、年次寄付は受け取って3年後に使われる

(4) 地区補助金…2003～2004年度から新設された制度

- 1、各地区が地元及び国際レベルで人道的プログラムの為にDDFを使える制度
- 2、3年前の年次寄付の50%に当たるDDFの20%までを補助金として申請可
- 3、各地区傘下の各クラブからエントリーされた事業（プロジェクト）に配分
- 4、プロジェクトの条件有り…原則地区内、継続中進行中は対象外、無料のもの等
- 5、例…大須RCは3年連続受給（新世代に奉仕の心を）…年60万円程度
例…みなとRC（地球の絆ネットワーク事業推進）…50万円
例…名南RC（児童養護施設へ遊具寄付）…58万円 等々
- 6、補助金申請…今年度は終了

…次年度は、4月1日からの予定

(5) ディスカッションでの提案、実行例、目標等

- 1、年次寄付100ドルを年度当初に半強制徴収
- 2、ニコボックスの隣に年次寄付BOXを設置
- 3、過去の実績提示しベネファクターへ勧誘
- 4、毎月1000円の年次寄付徴収
- 5、千種RC前年5200ドル…今期は達成をよろしく…

“地区大会報告”

二村 聡 幹事

10月22日と23日の両日、豊田西RCのホストにて地区大会が開催されました。

一日目はホテルフォレストにて小島RI会長代理歓迎晩餐会が開催され会長と私が出席致しました。

開会宣言の後、高橋治朗ガバナー歓迎に続き、小島哲RI会長代理が岐阜県各務原市に勤務した経験がお有りで当時の思い出を含めてご挨拶をなさいました。

食事に入りホストクラブ鈴木幸穂会長のハーモニカ独演また胡弓演奏など有意義な時間を過ごす事が出来ました。

二日目は会場を豊田スタジアムに移し本会議が開催。千種クラブも多くの方に参加して頂きましたが当日の天候会場の状態もあり、大変寒く皆さん震えて居られました。

点鐘、セレモニーの後、高橋ガバナー挨拶さらに小島RI会長代理のRI会長メッセージならびに現況報告がありましたが主に会員増強のお話で小島RI会長代理の個人的な意見として「入りにくいロータリーが会員増強につながるかも」とのお話が興味深かったです。

記念講演はトヨタ自動車株式会社渡辺捷昭社長のお話で特に心に残ったのは、どんな組織であれ、その長である人は「仕事の現場に行き整理・整頓・清掃・清潔・躰」特に躰については、「こまかく」「しつこく」「うるさく」自分の考えを指導すると言う点です。

以上、地区大会の報告と致します。

◆ニコボックスは次回掲載致します。

次回例会

平成17年11月22日(火)

卓話

“古社寺について”

会員 魚津 常義君